

3ヶ月で驚きの変化
組織は必ず変わる！

最強の組織づくりへ向けての
チームビルディング研修

管理者育成総合研究所は
最強の組織づくり専門会社です



管理者育成総合研究所
代表取締役 有岡 啓太

社内だけでは難しい

最強の組織づくりには仲人役が必須

プライドという大きな壁が邪魔をする



感情に支配されない組織づくりは時間がかかる

社内だけで構築が難しい3項目

- ① 組織の確執をなくす
- ② 感謝の心を持たせる
- ③ 帰属意識を持たせる

大きな壁を打破し、難しい3項目を実現させるのが
私達の使命です

最強の組織づくりは
私達にお任せください



社員育成の基本的考え方

未来へ構築する上で大きな壁であるプライドを破れ

- ・自分が今まで築き上げた
- ・自分が勝ち取ってきた
- ・悪く思われたくない
- ・バカにされたくない
- etc.

守り

心の壁

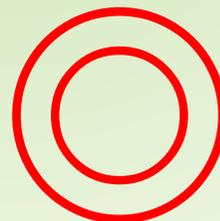
プライド

どれだけ捨てきれるか

踏み出す行動の中に二つの感情パターン **感情行動** と **意識行動** がある

感情行動

- ・その時の気分で行動する
- ・自分がやりたいように行動する
- ・目先の行動



意識行動

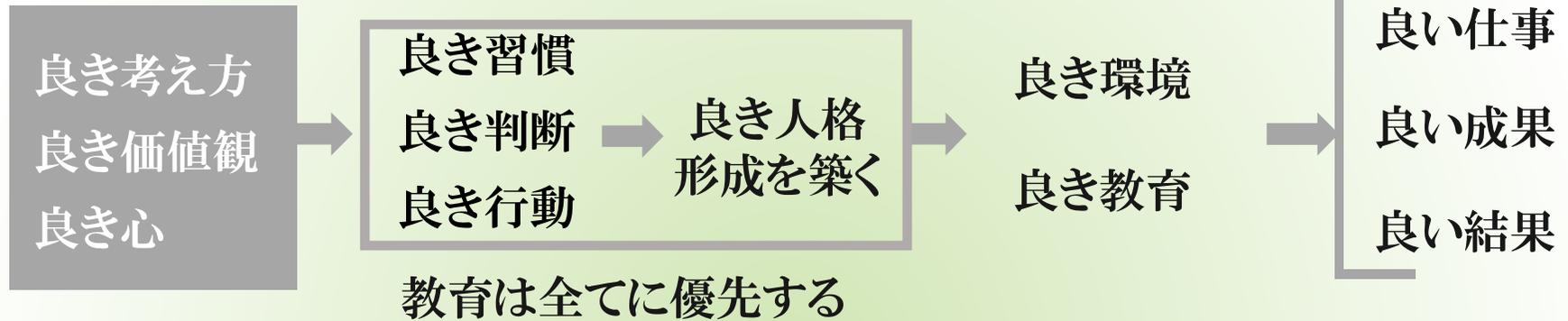
- ・やるべきことの為の行動
- ・未来へ向かうための行動
- ・考えた行動

チェンジ



社員育成の基本的考え方

教育は全てに優先する



私達はちょっと物事がうまく行くと
気が緩む ミスをする 傲慢になる 意見を聞かない 人を見下す etc.

気づきなき組織は衰退する



良き部下指導が目的
それが
チームビルディングM研修
リーダー育成



指導者と部下が
最高の組織力を発揮する
それが
チームビルディングB研修
最強の組織の為の基礎づくり

チームビルディング研修の目的

心の壁が邪魔をする



仲違い 心の傷 憎しみ



向き合う



互いに反省



分かち合い



語り合い



未来を創造

過去を許し 受け入れ 未来を創造する

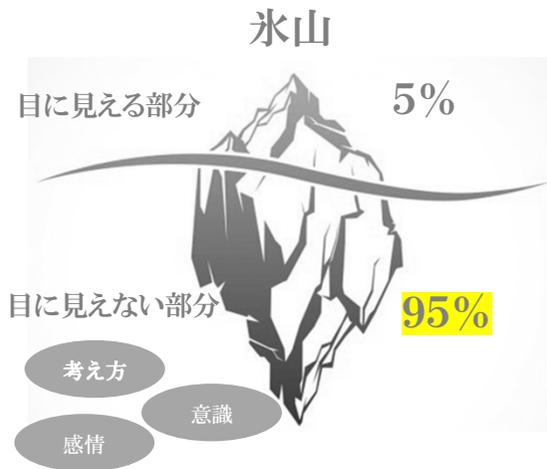
これがチームビルディング研修です

心の壁を破るために！

目に見えない部分と向き合う

1. 見えない部分を改善

見えない部分95%が結果や成果をつくる



2. 見えない部分と向き合う

- ① 本音と言える環境
- ② 自分を出せる環境
- ③ お互いのルーツを知る環境
- ④ 共感できる環境
- ⑤ ベクトルを合わせる環境



3. 環境提供が研修

見えない部分と向き合う環境は！

職場でも作れる



時間がかかってしまう

タイミングが合わない

なかなか行動にうつせない



その為の研修が
チームビルディングB研修

環境づくりの為のリーダー育成が
チームビルディングM研修

チームビルディングB(ベーシック)研修

モチベーションアップの最大の秘訣は『夢中になる』こと

チームビルディングB研修

① 2泊3日宿泊研修

初日13時集合～3日目 17:00 解散

② 会社が目指す未来

③ 幸福な人生とは

④ 現状の悩みと未来の共感

⑤ 個人と会社の未来を創造する



『知って知られて好きになる』
ひとりの人間としてお互いを知る
『好き』『嫌い』と向き合い
『許す』『認める』『受け入れる』
共に成長しベクトルを合わせ
歩む努力をしてください
本音で向き合い 本音で語り
心の絆を太くすることが目的です

夢中になれる人は
努力を超える



『この会社に入って良かった』 と思える環境をつくる!!

チームビルディングM(マネジメント)研修

現場で役に立つ教育は『実践学』

チームビルディングM研修

- ① 2泊3日宿泊研修
初日13時集合～3日目 17:00 解散
- ② 最強の組織のリーダーとは
- ③ 成功するリーダーとは
- ④ 上司とリーダーのベクトル合わせ
- ⑤ 会社の未来を創造する



最強の組織で活躍するリーダーの為の研修

一つ目は最強の組織をつくる考え方
二つ目はリーダー全員で共感すること

心の本音と向き合ってください

その上で役員・幹部・リーダーが
一枚岩になることです

帰属意識の高い
社員を育てる



良き考え方のリーダー集団にする為の研修です!!

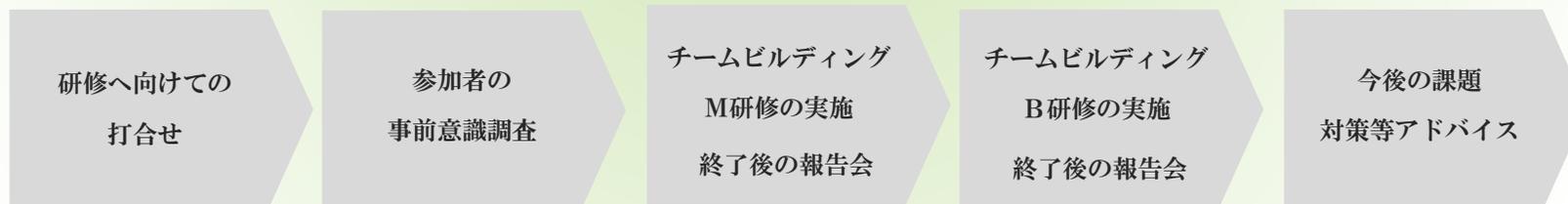
チームビルディング研修導入へ向けて

最強の組織の基盤づくりを目的とします

内容

1. 研修実施へ向けての打合せ
2. 研修参加者の事前意識調査
3. チームビルディングM研修の実施
4. チームビルディングM研修報告会
5. チームビルディングB研修の実施
6. チームビルディング研修の報告会
7. 今後の課題と対策のアドバイス

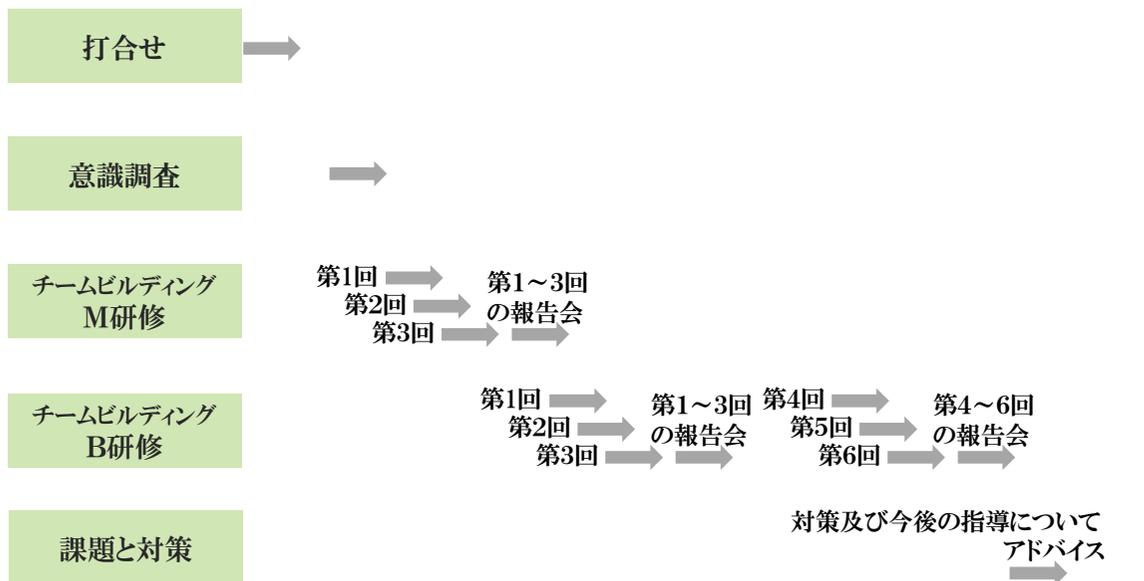
チームビルディング研修の流れ



チームビルディング研修(導入事例)

(経過日数)

1ヶ月 2ヶ月 3ヶ月 4ヶ月 5ヶ月 6ヶ月 7ヶ月 8ヶ月 9ヶ月 10ヶ月 11ヶ月 12ヶ月



製造業 従業員1500名 T企業様

1. 研修へ向けて3回打合せ(内2回はZoomにて)
2. 意識調査(現地にて2回にわけて実施)
3. チームビルディングM研修 3回にわけて実施
4. チームビルディングB研修 6回にわけて実施
5. 対策及び今後の指導についてのアドバイス

- ① 全員参加で実施したかったが、製造ラインの関係で断念
- ② 製造ライン管理職対象 207名参加
- ③ 通常は20名以下での開催をお願いしているが、今回は1開催20名以上の要望が強く特別にアシスタント2名を付けて実施
- ④ チームビルディング研修終了後の報告会を実施し、参加者の問題点今後の指導方法について報告
- ⑤ 最後に全体的な総括と今後の問題点及び指導方法について1日話し合う

参加していない社員やパートさんにも受けて欲しいと言うことで半日講習の依頼を受ける

会社概要

社名 株式会社 管理者育成総合研究所

設立 2010年3月設立

資本金 300万円

〒771-1266
本社 徳島県板野郡藍住町住吉若宮75-13
TEL 088-678-8189 Fax 088-678-8179

〒573-0084
支社 大阪府枚方市香里ヶ丘3-16-3 7-101
TEL 050-3136-2778 Fax 088-678-8179

代表者 代表取締役 有岡 啓太

ホームページ <https://kanrisha.jp>

メールアドレス info@kanrisha.jp

ホームページQRコード



お気軽にご相談ください

株式会社 管理者育成総合研究所

ホームページ

<http://kanrisha.jp>

ホームページ

info@kanrisha.jp

お待ちしております

